



領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (20-2)

請 求 書

2021年 6月 25日

No00036455



陽光 電子印刷株式会社

代表 取締役  
本 社 / 福 島 県 米 沢 市 米 沢 1-1-1  
TEL: 024-335-3033  
東京連絡所 / 東京都港区新橋3-1-1  
TEL: 03-3352-7873

福島市議会真政会 様

(150109-00)

毎度ありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消 費 税 等	摘 要
21060264	真政会報 vol.66	65,300	部	6.7	437,510	43,751	
21060264	折込料	65,000	部	4.5	292,500	29,250	

担当:

取引銀行

税抜金額計	消費税等計	合計額
730,010	73,001	803,011

Vol.066

福島市議会真政会報  
— 令和3年6月 —

# 真政会報

真政会綱領

私たちは地方自治の信念に則り行政に対する監視と提言を怠ることなく、常に市民と行政のパイプ役として「市民」「議会」そして「市当局」との三位一体を旨とし、市民福祉の向上と地域の振興・発展、真の市政伸展に邁進することを誓う！



## 第9回 市民の皆さんとの意見交換会 「新型コロナウイルス感染症の現状と対策」



4月23日に市民会館で開催した意見交換会に約30人が参加され、これまでの感染者の状況と、第11次緊急支援策までの施策を説明した。さらに、65歳以上の方へワクチン接種券が24日以降発送され、5月10日から予約受付を開始するなど周知した。

福島市の新型コロナウイルス感染症の現状とワクチン予約について



意見・要望では、ワクチン接種についての質問のほか、総合計画における市民共創のまちづくりについて、老人クラブの課題等活発な意見交換を行った。また、議員と直に話す機会を今後も続けて欲しいとの声も頂いた。

市政に対する意見・要望を聴取



外出の自粛などで、運動不足になりがちなお家でも簡単にできる体操を「365歩のマーチ」に合わせて行った。椅子に座ったまま普段使わない部分を伸ばした他、左右の手を違った動きで脳トレを行った。

石山波恵議員のお家でできる簡単体操



半沢 正典

会長挨拶

未だコロナ禍でありませんが、当会派は独自の活動である市民の皆さんとの意見交換会や市有施設、地元企業及び先進

地・先端技術の視察など（後掲）を様々な制約を受けながらも感染防止を徹底し、工夫しながら引き続き実施しております。こんな時にどの声も承知しておりますが、政策立案を使命とする会派としては、喫緊の課題であるウィズ、アフターコロナ時代を見据えた中

で、本市にとって何が必要なかまた限られた予算の中で市民の求める最大公約数がどこにあるのかを見極めるためであり、会派で情報を共有し議論を重ね結論を導き出ししております。この継続的な活動を通し、今後も市民の皆様の負託に応えて参ります。

TEL 535-1111  
FAX 533-7614

E-mail ▶ host@fk-shinseikai.org

発行責任者 ▶ 半沢 正典  
編集責任 ▶ 政務調査会

# 各常任委員会の報告

## 総務

(定数9人)

【百川敏明・大平洋人】

### 【財務部】

閉校以来遊休施設となつていた旧茂庭小学校の敷地、校舎等を風力発電分野の人材育成事業用地として売却処分する。

### 【政策調整部】

国は、現在のマイナポイント事業で構築した仕組みを活用し、地方公共団体が行っている各種給付等についてマイナポイントに置き換えて給付可能となるよう検討しており、汎用的に利用できるようモデル事業の実施を予定している。本市もモデル自治体として採択された。

### 【消防本部】

消防団活動時における消防団員の安全を確保するため、救命胴衣350着及びチェイーンソー防護用チャップス43着を配備する。令和元年10月に発生した台風19号の水防活動において走行不能となった消防ポンプ自動車3台について、昨年度は困難であったため今年度に配備する。



救命胴衣

チェイーンソー防護用チャップス

#### 今回の主な補正予算

●個人番号カード利用環境整備事業	17,680千円
●非常備消防管理費	2,502千円

## 文教福祉

(定数8人)

【二階堂利枝・萩原太郎・半沢正典】

### 【教育委員会】

各学校で予定している修学旅行等の校外活動について、新型コロナウイルスの感染の状況により、中止した場合に発生するキャンセル料等を市が負担すること、実施に向け最大限取り組みることが可能となるよう支援する。

### 【こども未来部】

低所得の子育て世帯(対象児童・18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童・障害児童の場合)は20歳未満)に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を、令和3年度の出産

又は出産予定の赤ちゃんに対し、「赤ちゃんエールクーポン」を配布する。

### 【健康福祉部】

PCR検査の拡充を図るため、PCR検査事業費3億円を補正計上し、新型コロナウイルス感染症対策の更なる強化に取り組み。また、高齢者福祉施設改修等事業費など3事業で、高齢者福祉施設の感染拡大の防止に取り組み。



大波小学校体育館の現地調査

#### 今回の主な補正予算

●子育て世帯生活支援特別給付金	197,000千円
●学校教育運営費(校外活動支援)	30,000千円

## 経済民生

(定数9人)

【石山波恵・小松良行】

### 【農政部】

令和3年4月に発生した凍霜害による被害を受けた圃場に対して、被害の影響を最小限に抑えるため必要な資材購入を支援する補正予算の他、次期作付けのため、防霜資材購入と不要枝等の剪定に要する管理経費を追加支援する。

### 【商工観光部】

福島おおぞうインター工業団地E区画については、公募審査により立地内定した企業へ5500平方メートル余を9千万円余で売却をするため、財産の処

分をするものであり、本年7月に土地売買契約の締結が予定されている。

### 【市民・文化スポーツ部】

福島市国民健康保険条例において、多子世帯に対する負担軽減策として18歳以下の子ども2人日以降に對する均等割りの減免に関する条項追加等一部を改正する条例案が可決された。



凍霜被害の現地調査

#### 今回の主な補正予算

●企業立地促進費	39,650千円
●凍霜害特別対策事業費(追加後)	108,200千円

## 建設水道

(定数8人)

【黒沢仁・渡辺敏彦】

### 【環境部】

し尿・浄化槽汚泥処理施設(農集配水汚泥を含む)は稼働から58年が経過し、法令の水質基準を満たせないため、施設改良工事を入札し契約を行った。

### 【建設部】

現在使用の除雪ドーザは取得後22年が経過しているため、修理部品の供給期間が過ぎていたりことや、損傷等が発生し稼働不能になった場合を考え、新たに取得し、市民生活の安全性や快適性の向上を実現する。



除雪ドーザ

#### 今回の主な補正予算

●一部損壊住宅修理支援事業	115,200千円
●住宅応急修理(追加)	244,000千円

令和3年6月定例会議で採択された  
請願・陳情・意見書

### 請願・陳情

国の「被災児童生徒就学支援事業等」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出方について ほか陳情1件

### 意見書

新たな感染症発生に対するワクチンや治療薬等の研究・開発への支援の強化を求める意見書 ほか5件

### 令和3年6月市議会定例会議報告

当初6月1日から15日までの会期中、一般会計補正予算8億1720万円余などの他、「子どものえがお条例制定」や第11次新型コロナウイルス感染症対策の追加として4事業と、凍霜害特別対策事業等を審議した。また、6月7日の追加議案は8720万円の補正予算として、凍霜害対策の追加議案と赤ちゃんエールクーポン事業の議案提出があった。さらに、会期を21日まで延長し、ワクチン集団接種会場を7月1日から国体記念体育館においても接種を開始し、接種可能人数を拡大するとともに、接種の問い合わせに対応するため、コールセンターの体制も強化する。また、令和3年福島県沖地震対応関連で、住宅応急修理のための補正予算追加等、会期中35議案を審議し、いずれも可決した。

#### 第11次新型コロナウイルス感染症対策の追加事業費の抜粋

- 高齢者入居施設の感染防止対策にかかる改修費用の補助 2150万円
- PCR検査事業費 3億円
- 赤ちゃんエールクーポン事業 1260万円
- 集団接種会場の増設等 6億3000万円
- 生活困窮者自立支援事業 1億500万円

### 当会派提出の意見書が採択されました。

#### 新たな感染症発生に対するワクチンや治療薬等の研究・開発への支援の強化を求める意見書

昨年来の新型コロナウイルスの世界的な感染拡大は、人類にとって最大の脅威となっている。我が国においてはこの間、3回にわたる緊急事態宣言の発出並びにまん延防止重点措置等の対策が講じられてきたが、いまだ収束には至らず、令和3年5月末時点で感染者数は74万人を超え、死者数も13,000人を超えている。経済の衰退はじめ医療崩壊の懸念など社会生活は危機的な状況に直面している。

そのような中、我が国でもワクチン接種が開始されたが、現在使用されているワクチンは国外製であり、供給されるワクチンの数量及び供給時期の見通しは生産国の輸出承認が前提となっている。ワクチン接種の予約には申込みが殺到したことから多くの自治体で混乱が生じたほか、我が国のワクチン接種率は先進国においてなお低いことなど課題がある。これらの課題解決のためには、ウイルスやワクチンの研究開発予算を増額し国家的事業として推進し、将来的には他国にも供給できるようなワクチンや新薬の開発を急がなければならない。

よって、国においては、新型コロナウイルス感染症など新たな感染症に備え研究機関などが将来を見越した対応が図れるようワクチンや治療薬の研究・開発への支援の強化を強く求める。

### 6月定例会議一般質問（抜粋）

今回の一般質問では、当会派からは石山波恵、大平洋人議員の2名が質問に立ち、市政全般の諸課題を質しました。

#### ゴミの散乱防止について

**Q** 街なかの飲食店の中にはゴミの出し方のルールを守らない店も見受けられるが、飲食店の開業及び更新時に、ゴミ処理業者との契約を条件とする条例、規則等を定めることが必要であるが見解を伺う。



カラスによるゴミの散乱

に営業許可申請・更新の際に確認する方法を検討するとともに、適正処理について指導していく。

#### 農作物への凍霜害について

**Q** 4月に発生した農作物への凍霜害による農業者支援及び中長期的な施策を伺う。

**A** 4月中旬、深夜から早朝にかけて気温の冷え込みを受けたことに



凍霜被害の梨園

よる凍霜害は、本市はじめ多くの近隣自治体にも大きな被害を与えた。市として県、JAとの確認調査を踏まえ、農業被害が甚大であったことから補正予算で樹勢回復用肥料購入、病害虫対策防除用薬剤購入、さらに次年度に向け防霜害発生防止資材購入、凍霜害樹木（不要枝）剪定費用支援を予算化し、今後も収穫期に向け、引き続き農業者の経営安定と営農の継続支援のため、状況を中長期的に注視する。

### 研修報告

#### 会派 新人議員施設研修

5月19日

今回の施設は、十六沼公園にある体育館と天然芝及び人工芝のサッカーコートを観望し利用状況や芝の管理受託会社の職員より芝の状態も話を聞くことができた。その後、北部給食センター、大笹生道の駅の建設状況、民家園、西部給食センターを視察した。2つの給食センターでは老朽化が進み、統合して新築することが予定されているので、それまでの間、最小限の修繕に抑えようと努力していることを伺い、建設地の選定をはじめ予定されている期間中の着実な建設を進めていく必要がある。



十六沼公園のサッカー場

株式会社アストラ視察

5月13日

操業して30年となる同社は、弱電関係の部品メーカーとしてスタートしたが、リーマンショックを機に独自技術を活かし自社製品の開発へ経営方針を転換し、「あんぽ柿」の皮むき器を開発した。現在、従業員は20人程で開発、製造、修理、海外を含む営業を一貫して自社にて行っている。柿に留まらずみかん、キウイ、パイナップルなどの皮むき器も開発し、国内でのシェアトップを占め、またその高い技術は海外からも注目を集め現在、20か国にも販路を拡げ、コロナ禍にも拘らず、昨年は過去最高益を計上したとのことであった。同社は自力で販路開拓に成功したが、その苦勞を伺い市としても地場企業の販路拡幅のための側面支援について工夫と検討が必要である。



福島ロボットテストフィールド視察

4月26日

福島復興をけん引し、世界トップレベルのロボット実験環境と実験技術を提供する他、研究開発者等の交流、人材確保等に貢献することを目的に設置された施設である。約50haの敷地に、無人航空機エリアなど4つのエリアを有し、国内初のドローンにデータを集積し、安全で豊かな社会の実現のため、ロボット・ドローンの技術基準、運用ガイドライン等の制度整備等に資する拠点を目指している。これらは、拠点地域にとどまらず、県内にも経済効果をもたらす施設となるよう自治体や企業も積極的な連携を図っていかねばならない。この度、相馬・福島道路の全面開通により本市としても、利便性をPRしていく必要がある。



福島水素エネルギー研究フィールド視察

4月26日

浪江町の棚塩工業団地に令和2年3月7日に開所式を行った施設で50haの敷地の多くは太陽光発電で占められていた。太陽光発電から世界最大級の水素製造拠点として、当施設で作られる1日の水素製造量は、約150世帯分の1か月分の電力に相当し、燃料電池車は560台に充填できる。さらに、太陽光発電から作られる電力だけでなく、一般の余剰電力からも水素に変換することができる。今回の視察では、再生可能エネルギーを効果的に活用するためにも水素が注目されていることが理解できた。本市においても、西庁舎建設にあたって水素を活用した発電が予定されており、より身近なものとしての理解と安全性の確保が必要であるとともに、水素の普及も課題である。



東日本大震災・原子力災害伝承館視察 4月26日

東日本大震災および原子力災害から10年が経過し、少しずつ記憶が薄れていくことは、今後の災害に対する備えとして憂慮することである。伝承館の目的は、「未曾有の複合災害を経験し、復興への途を歩んできた福島の記事と記憶を防災・減災の教訓として未来へつないでゆく」ことであり、複合災害を知る、学ぶ、話を聞く、共感する、考えるなどのブースがある。本市でも大雨による河川の氾濫があったため、防災力の強化を図っていく。



半沢 正典

会長  
文教福祉常任委員  
上島渡字寺北28-3  
TEL: 593-5256

渡辺 敏彦

顧問(幹事会担当)  
建設水道常任委員  
監査委員  
松川町字青麻山3  
TEL: 567-2660

黒沢 仁

顧問(総務会担当)  
建設水道常任委員  
議会運営委員  
ICT活用検討会  
飯野町大久保字谷津44  
TEL: 562-3582

小松 良行

副会長(政調会担当)  
経済民生常任委員  
議会運営委員  
新庁舎西棟建設調査特別委員  
瀬上町字東町2-6-10  
TEL: 553-0647

白川 敏明

幹事長  
総務常任委員長  
飯坂町字中原36  
TEL: 542-4041

大平 洋人

総務会長  
総務常任委員  
八島田字東本庄町4-27  
TEL: 559-2043

萩原 太郎

政調会長  
文教福祉常任委員長  
新庁舎西棟建設調査特別委員  
山口字下屋敷28-2  
TEL: 535-4693

石山 波恵

政調会副会長  
経済民生常任委員  
議会運営委員  
置賜町8-18-402  
TEL: 526-0852

二階堂 利枝

政調会副会長  
文教福祉常任委員  
新庁舎西棟建設調査特別委員  
上野寺字道上13-3  
TEL: 535-6719

# 領収書等添付用紙

No. (21-1)

## 領 収 書

No 040870

令和 3 年 7 月 1 日

福島市議会真政会 様

¥ 154,000

上記の金額正に受領いたしました。




株式会社 第一印刷

代表取締役 幸

本社・工場 福島市阿武隈字古原新田(024)福島工業団地内  
TEL (024) 536-5252 FAX (024) 536-6100

品名	数量	単価	金額	備考
会報 66号版下作成費	1式		140,000	現金
				小切手
				振込
				相殺
				手形
				期日
				令和 年 月 日
消費税			14,000	
合計			¥ 154,000	

担当印



担当印のないものは無効です

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (21-2)

請 求 書

2021年 8月 25日

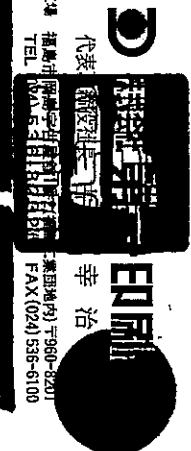
福島市議会真政会

様

代表 福野長治  
 本社・工場 福島市 幸治  
 TEL 024(24)536-8201  
 FAX 024(24)536-6100  
 取引銀行

品 番 品 名 物 量 単 価 金 額

1-01-008-00-1	会報 68号版下作成費	式	1	140,000	140,000
伝No. 120480 9350	摘要	[小計]	140,000	[消費税等]	14,000
				合 計	154,000





# 領収書等添付用紙

No. (40-1)

## 領 収 書

No 041009

令和 3 年 10 月 6 日

福島市議会真政会 様

¥ 957,011

上記の金額正に受領いたしました。



株式会社 第一印刷

代表取締役 幸

本社・工場 福島市阿武隈古原1-1-1 (福島工業団地内)  
TEL (024) 536-5252 (024) 536-6100

品名	数量	単価	金額	備考
福島市議会真政会報 67号	65,300	6.7	437,510	現金 小切手 振込 相殺 手形 期日 令和 年 月 日
版下作成費	1式		140,000	
折込日	65,000	4.5	292,500	
消費税			87,001	
合計			¥957,011	



担当印のないものは無効です

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (40-2)

請 求 書

2021 年 10 月 1 日

福島市議会真政会

様

代表 幸治  
 本社・工場 福島市 柳屋字 幸治町 1-1  
 TEL 0241-5311810  
 FAX 0241-536-6100  
 取引銀行

品 番 品 名 数 量 単 価 金 額

1 01-008-00-1	福島市議会真政会報 67号	枚	65,300	6.70	437,510
1 99-99-999	版下作成費 AR	枚	1	140,000	140,000
1 99-99-999	折込日 令和3年10月3日	枚	65,000	4.50	292,500
1 10	(民規) 民規(福島市内)				
伝No 121721 9360	摘要	小計	870,810 [消費税等]	合計	87,801
					957,011

**Vol.067**  
 福島市議会真政会報  
 — 令和3年10月 —

# 真政会報

**真政会綱領**

私たちは地方自治の信念に則り行政に対する監視と提言を怠ることなく、常に市民と行政のパイプ役として「市民」「議会」そして「市当局」との三位一体を旨とし、市民福祉の向上と地域の振興・発展、真の市政伸展に邁進することを誓う！



飯野町 UFOふれあい館

**会長挨拶**



白川 敏明

この度、真政会の会長に就任しました白川敏明です。このコロナ禍の中、クラスターの発生、強力なデルタ株への置き換わり、ワクチン接種、まん延防止等重点措置の適用等、市民の皆さんは大変なご苦労、ご心配のことと存じますので、一日でも

早く日常が取り戻せるよう課題解決に取り組んで参ります。また、7月には1年延期となりました東京2020オリンピックが行われ、本市において野球・ソフトボールが開催され、復興五輪として世界への発信もなされました。本市としてもこのレガシー（遺産）を今後のまちづくり活かし、いかねなければなりません。これからも、市民の皆さんとともに歩み、市民の皆さんとの意見交換会等の交流を通して、会派で情報を共有し、最大会派としての責務を果たして参ります。

**令和3年9月市議会定例会議の報告**

9月1日に開会された定例会議は会期を21日間とし、令和3年福島県沖地震対応関連の追加補正予算28億円余や新型コロナウイルス感染症対策等を含む議案22件の審査を行った。また、会期中に追加議案として、12次新型コロナウイルス感染症対策のPCR検査事業費、新型コロナウイルス医療費及びひとり親家庭等エールクーポン事業の3事業計3億8700万円と人事案件4議案が提出され、慎重なる審議を行い賛成多数で可決した。

**令和2年度決算委員会の報告**

令和2年度各会計歳入歳出決算認定議案と水道事業会計決算認定議案等は、決算特別委員会を設置し4つの分科会にて各部からの説明を受け内容を審査した。令和2年度の歳入は1641億円余で市税等は減少したものの、地方消費税交付金や国庫支出金が増加し全体では前年比355億円余の増加となった。歳出は1538億円余で前年比342億円余の増加となった。歳出の科目別で民生費が686億円余と、290億円近く増加し全体の構成比で44.6%を占めているが、要因は新型コロナウイルス感染症対策事業関連である。決算内容について細部にわたり精査し賛成多数で可決した。

また、分科会の中で、令和2年度福島市総合戦略結果及び令和3年度行政評価（施策評価）結果について報告を受け、それぞれの取組み状況を確認した。

TEL 535-1111  
 FAX 533-7614

E-mail ▶ host@fk-shinseikai.org

発行責任者 ▶ 白川 敏明  
 編集責任 ▶ 政務調査会

# 各常任委員会の報告

**総務** (定数9人) 【小松良行・黒沢仁】

## 【消防本部】

福島南消防署 信夫分署の消防車両更新に伴い、水槽付消防ポンプ自動車(水荷Ⅱ型・積載水量2000ℓ、圧縮空気泡消火装置)を配備する。契約金額は6193万円。

## 【財務部】

瀬上小学校屋内運動場建築工事請負契約の件は、事業費が3億4221万円、工事期限は令和4年7月29日。また、三河台学習センター1建築工事請負契約の件は、事業費3億9160万円、工事期限は令和4年10月28日。

## 【政策調整部】

令和2年度中に歳入した「元氣ふくしま・ふるさと寄付金」いわゆる「ふるさと納税」は総額8億1843万8552円に上ったが、応援メニューの14項目のうち「とにかく復興、福島市」分については、復興関連事業の財源とするため復興基金に積み立てる。



更新される消防自動車

### 今回の主な補正予算

- 復興基金積立金 331,151千円

**文教福祉** (定数8人) 【石山波恵・白川敏明】

## 【健康福祉部】

健康管理事業費として、市民検診の際PHR推進のため、令和3年度中に検診結果の標準化に対応し、令和4年度から検診結果をデータで閲覧できるように整備する。

## 【教育委員会】

児童生徒の安全を第一に考え、安全・安心な学校給食を安定的に供給するため、学校給食長期計画に基づき、老朽化した西部、北部の両学校給食センターを統合し、学校給食衛生管理基準に適応した新給食センターの建設を、飯坂町平野

扇田周辺において進める。

## 【こども未来部】

まん延防止等重点措置適用の延長等に伴う活動の制限や、休校等により児童が家庭に在る時間が長くなることによる家計出費の増加など、新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯を支援するため、ひとり親世帯等へ「ふくしま市民生活エールクーポン」を配布する。



エールクーポン

### 今回の主な補正予算

- 健康管理事業費 21,300千円
- ひとり親家庭等エールクーポン事業 37,000千円

**経済民生** (定数9人) 【半沢正典・渡辺敏彦】

## 【農政部】

農業の担い手を確保するため認定農業者の後継者に対して営農の省力化のための機器導入、販路開拓などを支援するため経営承継・発展等支援事業を計上した。また、農村地域防災減災事業として堤体改修の必要性が確認された高谷沼(山口地内)の調査・設計を実施する。

## 【商工観光部】

企業立地促進条例に基づく奨励措置として、本市に立地した2社に対して「雇用奨励助成金」「操業奨励助成金」を交付する。

## 【市民・文化スポーツ部】

福島市西部体育館において一般利用に供していなかった一室を新たに貸出しすることとし条例改正が提案され、各部からの提案すべて採択した。



山口地内高谷沼

### 今回の主な補正予算

- 経営継承・発展等支援事業費 8,000千円
- 企業立地促進費 5,851千円

**建設水道** (定数8人) 【二階堂利枝・萩原太郎・大平洋人】

## 【環境部】

新最終処分場管理棟・浸出水処理施設の管理運営のための備品購入経費、あぶくまクリーンセンター焼却炉の火床となるストーカの交換整備の経費、福島県沖地震による被災家屋の解体等災害廃棄物の処理経費を追加する。

## 【都市政策部】

福島県沖地震により被害を受けた阿武隈急行線に対し沿線自治体の協調により施設復旧に向けた支援を行う。また、庭坂駅前緑地に設置している複合遊具は老朽化のため撤去し新たに

ランコ・すべり台・雲梯を設置する。

## 【建設部】

千葉県八街市の小学生死傷事故を受け、新たに国から示された観点を踏まえ、学校への聞き取り調査等をもとに、特に危険性がある箇所を緊急に安全対策として交差点や路肩のカラー舗装化を実施する。



老朽化により撤去する複合遊具

### 今回の主な補正予算

- 通学路緊急安全対策事業費 10,000千円
- 公園施設長寿命化対策事業費 7,500千円

9月定例会議で採択された意見書

- ・新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制の強化及び影響を受けている事業者への更なる支援を求める意見書
- ・コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書

UFOふれあい館視察

8月26日

飯野町にあるUFOふれあい館は、平成4年に地域おこしの一環として建設され30年程経過している。今年2月の地震により建物被害が発生したことから、その状況把握とともに、「国際未確認飛行物体研究所(通称・UFO研究所)」が開設されたことを受け視察を行った。UFOについては、5月にアメリカ国防省の元担当者が「UFOは存在する」と明言したことから、世界的な関心が寄せられ、UFO研究所の開設が報道されてからは入館者が増加しているとの説明があった。当地は、桜の名所とともに、テニスコートも整備され、また館には入浴施設も完備されていることから今後、観光の拠点としてさらに人気を博するものと期待されるので、遊歩道等周辺整備も提案していく。

UFO物産館

UFOふれあい館の向いには物産館があり、UFO関連グッズをはじめ、地酒、リンゴジュース、ユータンまんじゅうなどの地元の名産品の販売や、絶景パノラマを眺めながらのラーメン、コーヒーも堪能できる。



当会派提出の意見書が採択されました。

新型コロナウイルス感染症に対する医療提供体制の強化及び影響を受けている事業者へのさらなる支援等を求める意見書(抜粋)

- 1 入院受入体制が逼迫するなど医療現場での負担が増え、緊張状態が続く医療機関が財政的に困窮することがないよう感染症拡大の影響を考慮し、期限を定めず、確実に予算措置を講ずること。
- 2 国の指示のもと、実施するワクチン接種について、必要な予算を確保するとともに、円滑に接種を行うことができるよう正確な情報を提供すること。
- 3 観光産業を始め、飲食業界など地域経済を支えるすべての業態に深刻な影響が及んでいることから、感染状況を踏まえた消費喚起対策や需要対策等、事業規模に応じた経営支援を行うこと。

9月定例会議一般質問(抜粋)

今回の一般質問では、当会派からは二階堂利枝、白川敏明、萩原太郎議員の3名が質問に立ち、市政全般の諸課題を質しました。

動物にも優しいまちづくり

Q 猫の飼い主や野良猫に餌やりをしている方が猫の被害にあっている方との対人関係のトラブルが起き、トラブルが原因で駆除される猫も少なくない。それらを未然に防ぐ為にも、市で2週間貸し出しを行っている猫よけ器(超音波式猫被害軽減器)の普及が必要であり、猫よけ器購入費の助成制度が必要と考えるが見解を伺う。

A 近隣の飼い猫や野良猫により庭や駐車場等、ふん尿の被害にあっている方に猫被害軽減器を試用として貸し出ししており、令和元年度26件、令和2年度33件、今年度は8月末現在で19件の実績がある。猫が近づかなくなる効果を確認しているが、敷地内の構造物や段差等から複数台の設置が必要となることから、今後は貸出し要望の状況や市民ニーズを踏まえて検討する。



猫よけ器

東日本大震災・原発事故からの復興

Q 今後の風評被害対策について伺う。

A 本市が安全・安心であることを情報発信することとはもとより、評価されるもの、魅力のあるもの、そして素材を作っていくことで、風評を超えていくことが重要であり、GAPの取得を進めることで本市農産物の品質や、安全性の向上を図ってきた。今後も質の高い、魅力のある農産物づくりを進めトップセールス、発信力のあるイベント等と連携するなど、観光面においても、花回廊やロケツアーリズムによる観光資源の発掘や、情報発信をして誘客促進をする。また本市初となるアンテナショップ「気仙沼・久慈・福島情報ステーションおかえり館」では観光情報に加え、移住・定住の情報発信も行う。



アンテナショップ おかえり館

土石流災害の防止について

Q 熱海市の土石流災害を踏まえ、本市の林地開発の状況と盛り土による土石流災害防止の取り組みを伺う。

A 林地開発申請は過去5年間に1ha以上6件(県への申請)で1ha以下(市への届け出)は50件あり、太陽光発電設備設置、山砂等の採取、事業用地造成、残土捨場の申請内容である。県では、事前の現地調査や完了確認調査の他に必要に応じ現地確認をしており、違反や不正な開発行為があった場合は中止命令や必要な措置を講じるよう命ずることができ。市では申請時や降雨時等のパトロール及び情報提供時に、現地確認を行っており災害発生防止等を指導している。今後、県においては開発行為における盛り土対象箇所のお出し着手し、市においても県と連携し危険箇所のは正を指導する。



豪雨による土石流災害

会津若松技術支援センターは、平成13年に現在の場所に新庁舎が完成し17名の職員により醸造分野・食品加工・漆器・窯業・木工加工・デザインの研究がなされ技術に優れている。本県産業の技術支援を目的とした福島県ハイテクプラザは、県内に4か所を有し企業の競争力の向上のため「成長産業分野への誘導」「ものづくり活動のサポート」の2つの基本方針のもと各種事業の展開を行っており、多くの実績を残している。また、県内製造業の技術的支援のみならず、技術情報の収集と発信、関係機関・支援機関としても中核を担うハイテクプラザは、本市の産業振興を図る上でも重要な施設であるため、連携を図るとともに活用を広く周知して行く必要がある。



会津若松ハイテクプラザ視察

7月7日

再生可能エネルギーとして、太陽光発電とともに風力発電の設置が増加しており、本市でも建設工事が行われている。布引山風力発電は、平成19年に稼働し14年が経過した。海拔1000mのところにあるタワーは500mおきに33基並んでいて、65980Kwの出力を有し年間35000世帯分の消費電力量に相当することである。周辺では有名な布引大根の栽培が行われており、農業と大規模風力発電事業との共存が図られている。高原からは、猪苗代湖と磐梯山が一望でき、布引大根の直売やひまわり畑とともに地元の観光資源としても活用されている。懸念された低周波振動や風切り音について当日はさほど気にならなかつたほか、近くに民家がないため苦情も寄せられていないとのことであり、今後再生可能エネルギーを促進する上で選択肢となる。



布引山風力発電視察

7月7日

株式会社NAKANO視察  
7月15日

昭和30年に東京都大田区で創業したが、発注元の福島移転に伴って昭和48年に月舘町に福島工場を新築、平成25年に福島工業団地に福島工場を増設し、同時に本社とした。現在は、通信・防衛・医療・自動車・航空宇宙関連部品の精密切削加工を手掛けている。中でも、切削が困難な難削材や極小部品の加工を得意としている。福大を始め複数の大学と連携しており、慶応大学には「宇宙エレベーター」の部品提供を始めた。本市が推し進める医療関連機器分野において高度な技術力を有しており、今後産学官連携の福島医療機器を開発する上で中心メンバーとなる活躍を期待するとともにその促進に向けた政策を推進していく。



黒沢 仁



顧問 総務会参与

副議長  
総務常任委員

飯野町大久保字谷津44  
TEL: 562-3582

渡辺 敏彦



顧問 幹事会参与

経済民生常任委員

松川町字青麻山3  
TEL: 567-2660

白川 敏明



会長

文教福祉常任委員長  
複合市民施設に関する調査特別委員  
決算特別委員会理事

飯坂町字中原36  
TEL: 542-4041

大平 洋人



総務会長

建設水道常任委員  
監査委員

八島田字東本庄町4-27  
TEL: 559-2043

小松 良行



会長代行

総務常任委員  
議会運営委員長

瀬上町字東町2-6-10  
TEL: 553-0647

半沢 正典



顧問 政調会参与

経済民生常任委員  
複合市民施設に関する調査特別委員  
決算特別委員会理事

上島渡字寺北28-3  
TEL: 593-5256

二階堂 利枝



副幹事長

建設水道常任委員  
議会運営委員  
複合市民施設に関する調査特別委員

上野寺字道上13-3  
TEL: 535-6719

石山 波恵



政調会長

文教福祉常任委員  
決算特別委員会理事

置賜町8-18-402  
TEL: 526-0852

萩原 太郎



幹事長

建設水道常任委員長  
議会運営委員

山口字下屋敷28-2  
TEL: 535-4693

令和3年秋季  
議会報告会  
意見交換会

議員が4班に分かれ、議会で行われた議案等の説明や意見交換会を今回は例年より短時間でを行います。

開催日	開会時間 会場
11/2 (火)	午後6時～ もちぎり学習センター 2階ホール
11/2 (火)	午後2時～ 吉井田学習センター 1階ホール
11/3 (祝日・水)	午後2時～ 松川支所 2階大会議室
11/4 (木)	午後6時～ 北信学習センター 多目的ホール

体温が37.5度以上の方、体調のすぐれない方の来場はご遠慮ください。また、マスクの着用をお願いいたします。尚、新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。

該当するものに○(または✓)を表示します

55-1

振込金受取書(兼手数料受取書)

預金払戻請求書・預金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

ご指定日 44年 / 月 / 3日

金融機関名(漢字)を左づめでご記入ください(東邦銀行の場合記入不要) 支店名(漢字)を左づめでご記入ください

銀行 銀行

東邦銀行あての振込 銀行以外の場合は○をお付けください。

東邦銀行 信金 信組 農協 その他

ご記入にあたってのお願い

- 太枠の中を黒ボールペンで強くご記入ください。
- 金額の先頭に¥マークをご記入ください。
- 濁点(')、半濁点(')もマスを使用してご記入ください。

預金種目 該当項目に○をお付けください 1.当座 2.普通 4.貯蓄 9.その他

金額 十億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 円

金額 ¥ 8 0 2 4 6 1

カタカナ カタカナ

おなまえ(漢字) 株式会社 山川印刷所 様

カタカナ カタカナ

おなまえ(漢字) 福島市議会 真政会 様

おどころ 福島市五老内町3-1 日中ご連絡可能なお電話番号

消費税込手数料 円 550

○振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。  
○やむを得ない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することもありますので、ご了承ください。

株式会社 東邦銀行 出納 4.1.13

東邦銀行株式会社 福島市支店

振込金+手数料5万円以上の場合200円貼付  
2. 振込金受付票の場合不要  
3. 当店の本人口座への入金は200円貼付

当行をご利用いただきましてありがとうございます

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (55-2)

請 求 書

〒 960-8111  
 福島市五老内町3-1

福島市議会「真政会」様

令和 4年 1月 7日

お客様コード

受注番号

21600585-1/001

TEL 024-535-1111

約 No. 375403-1-A



代表取締役

志明

本社 〒960-2153 福島市庄野字清水尻1-10  
 TEL (024)593-2221(代) FAX (024)593-5455

品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	消 費 税 等	摘 要
福島市議会真政会報 68号 新聞折込料 折込日 令和4年1月9日 (民報・民友) 福島市内	65,300	枚	6.79	437,510	43,751	
	65,000	枚	4.50	292,500	29,250	

毎度ありがとうございます。  
 上記の通りご請求申し上げます。

尚、お振込の際は、本請求書記載の宛名にてお振込願います。  
 また、恐れ入りますが、振込手数料はお客様にて負担くださいますようお願い申し上げます。

お振込先銀行

[Redacted Bank Information]

振込金額計	消費税等計	御請求額
730,010	73,001	803,011



**Vol.068**  
 福島市議会真政会報  
 — 令和4年1月 —

# 真政会報

**真政会綱領**

私たちは地方自治の信念に則り行政に対する監視と提言を怠ることなく、常に市民と行政のパイプ役として「市民」「議会」そして「市当局」との三位一体を旨とし、市民福祉の向上と地域の振興・発展、真の市政伸展に邁進することを誓う！



福島市議会 真政会 presents

## 第10回 市民の皆さんとの意見交換会

開催日時 令和4年 **2月11日** (金) 祝日  
 午後2時30分～午後3時30分

開催会場 **市民会館第2ホール**  
 (福島市霞町1-52 2階)

- 第1部 市政の報告  
 「新型コロナウイルス感染症の現状と対策」
- 第2部 意見交換会  
 「市政に関する意見・要望」  
 ～リラックスタイム～  
 「石山波恵議員による冬の運動不足解消体操」

第1部では新型コロナ感染症に対する3回目のワクチン接種計画ほか、12月議会における緊急経済対策等について説明を行います。また、第2部では皆様から市政全般にわたり、広くご意見をいただき市政に反映してまいります。申込・予約は不要ですが、マスクの着用をお願いいたします。なお、新型コロナの感染状況により、中止になる場合があります。

会長挨拶



白川 敏明

あけましておめでとうござい  
 ます。皆様におかれましては、  
 輝かしい新春を健やかに迎え  
 のこととお慶び申し上げます。  
 平素より当会派の活動に対しご  
 支援とご協力を賜り、厚くお礼  
 申し上げます。  
 昨年は、世界的にまん延した新  
 型コロナウイルス感染症により大

変な不安とご苦勞をなさったもの  
 と存じます。その中で、福島  
 市において東京2020オリン  
 ピック・パラリンピックの野  
 球、ソフトボール競技が行わ  
 れ、一筋の光が差し込んだよう  
 にも感じました。秋になり本市  
 における感染者数も激減してま  
 いました。第6波に備え検  
 査の拡充や医療体制の充実を  
 図らなければなりません。  
 今年は、以前のように、市民  
 との意見交換会、近隣自治体との  
 議員間交流等、会派独自の活動  
 を実施し、市民の皆様の付託に  
 応えてまいりたいと存じますの  
 でよろしくお願いいたします。

TEL 535-1111  
 FAX 533-7614

E-mail ▶ host@fk-shinseikai.org

発行責任者 ▶ 白川 敏明  
 編集責任 ▶ 政務調査会

# 各常任委員会の報告

## 総務

(定数9人)

【小松良行・黒沢仁】

### 【総務部】

福島消防署より、男女共同参画センターが入居する建物の用途変更と、それに伴う消防設備設置について指導を受けたため、その改修工事を行う。

### 【政策調整部】

今年度のふるさと納税による寄付金額が当初予算の10億円から、2億円増の12億円と見込まれることから、ふるさと納税ポータルサイトの掲載に要する経費や、決済手数料、返礼品等の経費を追加する。

### 【財務部】

老朽化した清水支所の改



新築開所した福島消防署清水分署

築及び利用者駐車場の拡大するため、新清水支所整備用地を取得する。合計5765.01㎡で令和4年度造成工事、建築工事は令和5年度も継続し、令和6年度に現支所解体、駐車場整備を行う。

### 今回の主な補正予算

●ふるさと納税促進事業費	146,542千円
●男女共同参画センター維持管理費	7,700千円

## 文教福祉

(定数9人)

【石山波恵・白川敏明】

### 【教育委員会】

老朽化した北部学校給食センター、西部学校給食センターを統合し、近隣単独給食校も含め一万食を供給できる新学校給食センターを飯坂町平野地区に整備する。敷地面積1万3千㎡、鉄骨造一部2階建てで令和7年4月開設・供用開始。

### 【子ども未来部】

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、18才までの子どもを養育する子育て世帯(所得制限あり)に、当初予定を

前倒しし、児童手当受給対象世帯は年内に一括して10万円の給付金を支給する。

### 【健康福祉部】

新型コロナウイルスワクチン追加接種(3回目)の費用を確保し、市民への円滑な接種を図るとともに、接種を迅速かつ適切に実施できるように必要な体制整備を図る。



駐車場整備も完了した渡利学習センター

### 今回の主な補正予算

●新学校給食センター整備事業費	539,578千円
●新型コロナウイルスワクチン接種事業費	210,242千円

## 経済民生

(定数8人)

【半沢正典・渡辺敏彦】

### 【農政部】

福島米消費喚起事業として令和3年度産米が最も高値となる新米の出回り期に、福島市産米を要としたコメの市場流通を促し、今後の令和3年度産米の取引活性化と消費拡大につなげるもので①市内病院で提供されるコメの購入支援②学校給食における米粉パン導入③デジタルエールポイント・花回廊における賞品配布

### 【市民・文化スポーツ部】

写真美術館のリニューアルから1年目の節目となる時期に、花見山のシーズンに先駆けて(仮称)秋山庄

太郎写真展を開催する。

### 【商工観光部】

福島おおぞそうインター工業団地整備に向けた基本設計保証物件調査業務を行う。分譲面積約16ha、今後住民説明会、用地交渉、用地買収を行い令和5、6年度に造成工事を行い令和6年度中より造成完了箇所を分譲を開始する予定。



第2期分譲イメージ

### 今回の主な補正予算

●新たなビジネスモデル創出支援事業費	30,000千円
●福島米消費喚起事業費	16,911千円

## 建設水道

(定数8人)

【二階堂利枝・萩原太郎・大平洋人】

### 【都市政策部】

福島駅東口北自転車駐車場の賃貸借契約が土地所有者の意向により、令和4年3月31日で終了となるため、代替えとなる候補地は現在有料駐車場、広場を予定しており、令和4年2月より土地賃貸契約等を締結し、暫定自転車駐車場の整備を行い、令和4年2月中旬から、さんかく広場前南側駐車場(800台)・MAXふくしま北側広場(300台)の供用開始を予定している。

### 【建設部】

市で管理する準用河川、



完成間近な新最終処分場

普通河川について、土砂浚渫・伐木等を計画的に行うことにより、河川などの適切な維持管理を図り、吉井田地区馬川、蓬萊地区田沢川、立子山地区立田川、飯野地区山田川・宮川、飯坂地区栃窪川、松川地区下浅川、信夫地区八貫川・古舘川、吾妻地区内川・大堀川の浸水対策及び環境保全を実施する。

### 今回の主な補正予算

●河川土砂浚渫事業費	45,000千円
●自転車利用促進事業費	12,500千円

令和3年12月定例会議で採択された意見書

## 意見書

- 原油価格高騰に対し国民生活を守るための施策を講ずることを求める意見書
- 2021年産米価格下落にともなう米政策への対策を求める意見書

### 12月定例会議代表質問 (抜粋)

真政会を代表して  
小松良行議員が  
登壇しました。

木幡市長2期目の最初の定例会議にあたり、施政方針、市政運営及び令和4年度の予算編成方針について質しました。



施政方針については、一日も早く新型コロナウイルスを乗り越え、市民生活・地域経済の再生を図るとともに、市民が誇りをもって住み続けたいと思うまち、人が集まるまちをつくり、人口減少の流れを変えて「コロナを越えて希望の未来を」市民の皆さんと共に創り、

広域的な発展にも貢献し「世界にエールを送るまち」を目指す。市政運営は、新総合計画に沿って防災や環境、健康・福祉・医療の安全安心の基盤に立って、子育て・教育で選ばれる都市をつくり、仕事を豊富にし、心豊かに楽しめる賑わいと文化を振興して、都市としてのグレードアップを進める。合わせて移住定住の直接的施策を展開するとともに、女性が活躍できる環境づくりを推進し、デジタル化による社会変革に対しても不得手な方々へ配慮しながら、持続可能な財政運営に努める。

### 令和3年12月市議会定例会議報告

11月30日に開会された12月定例会議は12月17日まで18日間にわたり行われた。市長は会議の冒頭、2期目の所信として新型コロナウイルス第6波に備えた医療・検査体制の強化等全身全霊で取り組むと表明した。議案は、3回目の新型コロナウイルスワクチン接種に7億1千万円余、新学校給食センター整備用地取得や第2期福島おおぞそうインター工業団地整備、市内11河川の土砂浚渫等の予算審議を行った。また、追加議案として子育て世帯等臨時特別支援のための補正額39億円の審議を行い賛成多数で可決した。さらに、県内初となる「公立夜間中学」を令和6年度の開校を目指すとの方針が示された。その後、4市3町2村による連携中枢都市圏に向け宣言を行った。

### 12月定例会議一般質問 (抜粋)

今回の一般質問では、当会派からは石山波恵、大平洋人議員の2名が質問に立ち、市政全般の諸課題を質しました。

#### メロディーバスの活用について

Q メロディーバスが保育園や幼稚園に向くなど多様な活用を提案する。



メロディーバス

大切な取り組みなので、市内の保育園・幼稚園のイベントとも連携したバスの活用を検討する。

A 吾妻五葉松は本市が世界に誇る観光資源の一つと位置づけておりアフターコロナのインバウンド回復を見据え、今回「盆栽」と「吾妻五葉松」をテーマとしたSNS動画を作成し国内外へ発信・拡散を行う予定で盆栽に携わる事業者へ呼びかけ、交流人口の拡大を図っていく。

#### 吾妻五葉松を活用した交流の促進について

Q 時代にマッチした盆栽・五葉松を活用した交流施策について伺う。



#### 当会派提出の意見書が採択されました。

#### 原油価格高騰に対し国民生活を守るための施策を講ずることを求める意見書(抜粋)

原油価格高騰によりガソリンをはじめ、灯油、軽油、重油等を値上がりをしており低所得者はもとより、国民の生活に大きな影響を及ぼし、更には国民の消費意欲を減退させ、経済活動の縮小に繋がることが懸念される。

よって、国においては、次のとおり原油価格高騰に対する国民の生活を守るための対策を講ずるよう強く求める。

- 1 原油価格高騰により大きな影響を受ける生活困窮者に対する支援を講ずること
- 2 国においては、国民の生活に広く影響を及ぼす灯油等の価格高騰抑制のため適切な措置を講ずること

トマトのテーマパーク ワンダーファーム視察

10月5日

会社組織の大規模な農業経営により、農産物の生産・加工・販売を行い先進的な取組に対し様々な賞を受賞していることから、本市の農業にも参考になることが数多くあると考えられる。大型ハウスの建設費は、国等の助成があったものの、綿密な計画や、市場調査がなされたものと推察され、販路の拡大についても、大口の購入者の確保が実現できたことは努力の成果と受け止めた。当施設は、新型コロナウイルスの影響から、例年20万人もの来客者が、昨年は、10万人と半減し大きな影響を受けた。本市においても、農業後継者の育成や、企業体としての農業経営について、特色を生かしながら推進しなければならぬ。さまざまな事例も研究しながら、政策に活かしていく。



ハイテクプラザ いわき技術支援センター視察

10月5日

本県工業の振興を図るため設置された公設の試験研究機関である福島県ハイテクプラザは、県内5カ所にあり地域に特化した産業技術分野を中心にサポートしている。いわき技術支援センターは、材料加工・分析技術等の分野で試験・研究・技術指導を行っている。いわき市には大手の調理設備会社や自動車関連の会社があり、いわき技術支援センターとの連携が図られていた。また、廃炉・災害対応ロボット研究会や、航空・宇宙産業研究会など分野への参入支援の他、中高生向けに一般開放や職場体験が行われており、地元雇用にも寄与している。本市においても、活用について周知していくとともに、産業の活性化や技術開発のための政策及び提言に活かしていく。



研修報告

会派 新人議員施設研修 新最終処分場視察

10月21日

本市の既存の一般廃棄物最終処分場は、供用開始から20年以上が経過したことに加え東日本大震災による処分量の増加で、残余容量が逼迫していた。そのため、候補地選定や各種調査・設計に平成25年から約5年を費やし、森林伐採・県道改良工事・搬入道路工事・本体工事・水処理施設・管理棟工事と進め、令和3年度中の完了見込みとなった。総工費約53億3千万円の処分場は、埋立容量約246,000㎡で埋立期間は約15年を想定している。処分場建設に10年余りの年月を必要とすることから、新処分場が完成した後に、次の処分場の検討に入らなければならないことになる。その為、ごみの減量化について、更なる取組みの強化を図っていかねばならない。



市長に「令和4年度予算編成に関する要望書」を提出

11月29日

令和4年度の予算編成が本格的に行われる時期を前に、会派に寄せられた意見・要望等を踏まえ、市政の諸課題解決に向けて予算要望書を作成し市長に手交した。重点施策としては、新型コロナウイルス対策では、引き続き感染防止と経済の回復を盛り込むほか、地域防災力の強化等安全安心のまちづくりや、子育て・教育の充実など各部にわたり掲げた。予算の編成は、市民生活に大きな影響を与えることから、会派要望が十分に反映されるよう取り組む。



白川 敏明



飯坂町字中原36  
TEL: 542-4041

会長

文教福祉常任委員長  
複合市民施設に関する  
調査特別委員

半沢 正典



上島渡字寺北28-3  
TEL: 593-5256

顧問 政調会参与

経済民生常任委員  
複合市民施設に関する  
調査特別委員

萩原 太郎



山口字下屋敷28-2  
TEL: 535-4693

幹事長

建設水道常任委員長  
議会運営委員

渡辺 敏彦



松川町字青麻山3  
TEL: 567-2660

顧問 幹事会参与

経済民生常任委員

小松 良行



瀬上町字東町2-6-10  
TEL: 553-0647

会長代行

総務常任委員  
議会運営委員長

石山 波恵



置賜町8-18-402  
TEL: 526-0852

政調会長

文教福祉常任委員

黒沢 仁



飯野町大久保字谷津44  
TEL: 562-3582

顧問 総務会参与

副議長  
総務常任委員

大平 洋人



八島田字東本庄町4-27  
TEL: 559-2043

総務会長

建設水道常任委員  
監査委員

二階堂 利枝



上野寺字道上13-3  
TEL: 535-6719

副幹事長

建設水道常任委員  
議会運営委員  
複合市民施設に関する  
調査特別委員

# 領収書等添付用紙

No. (56-1)

## 領 収 書

No. 042009

令和 4 年 1 月 13 日

福島市議会真政会 様

¥ 187,000

上記の金額正に受領いたしました。


株式会社 第一印刷

代表取締役 幸

本社・工場 福島市岡田字古原1-10-2 (福島工業団地内)  
TEL (024) 536-5232 FAX (024) 536-6100

品名	数量	単価	金額	消費税	合計	支払方法
福島市議会 真政会報 会報 No 68号 5枚下作成	1式		170,000		170,000	現金 小切手 振込 相殺 手形 期日 令和 年 月 日
消費税				17,000	187,000	
合計					187,000	

担当印



担当印のないものは無効です

領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (56-2)

請 求 書

2022 年 1 月 7 日

福島市議会 真政堂

様

取引銀行

代表 印刷 幸治  
 本社・工場 福島市 幸治印刷株式会社  
 TEL 21531111 FAX (024) 536-6100  
 印刷所 (〒960-0201) 福島市 幸治印刷株式会社  
 TEL 21531111 FAX (024) 536-6100

品番	品名	数量	単価	金額
I 20 I 01-008-00-1	福島市議会 真政堂報 会報 NO.68号 版下作成費	式 1		170,000
伝No 123183 92550	摘要	小計	170,000	消費税
		合計		187,000

# 現金出納簿

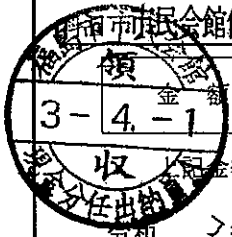
支出科目( 広聴費 )

(No. 1 )

年 月 日	番 号	支 出 金 額 (円)	累 計 額 (円)	支 出 内 容
3 4 1	1	12,200	12,200	意見交換会市民会館使用料
11 26	48	13,040	25,240	意見交換会市民会館使用料
2 28	64	-6,520	18,720	市民会館の使用料キャンセル料 差し引き後の残金受入れ
計		18,720	18,720	

# 領収書等添付用紙

No. ( / - / )

<u>領 収 証 書</u>																	
No. 645289																	
氏 名	福島市議会真政会 様																
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>福島市市民会館使用料</p> </div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">領</td> <td style="width: 10%;">金</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </table> </div> <p>収 入 金 額 領 収 いた しま した。</p> <p style="text-align: center;">令和 3 年 4 月 1 日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>福島市出納員 福島市現金 分任出納員</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>福島市市民会館現金分任出納員 <b>吉野真弓</b></p> </div> </div>		領	金	百	万	千	百	十	円	3	4	1	4	1	2	2	0
領	金	百	万	千	百	十	円										
3	4	1	4	1	2	2	0										



避難所開設の際は  
使用を中止させていただく  
場合があります。

様式第2号 (第3条関係)

# 福島市市民会館・物件・使用許可書

3年4月1日

福島市五老内町3-1  
福島市議会真政会  
大 井 洋 人

電話 559 局 2043 番 内線

様  
番

使用責任者 半澤正典

次のとおり許可します。 福島市長 木 幡 浩

1 使用日時	03年4月23日 午前 12時30分から 午前 16時30分まで 午後					
2 行事名	真政会議会報告会		集合予定人員	40 人		
3 行事内容	市政報告会					
4 使用室名 及 び 基本使用料	階数	室 名	使用料	階数	室 名	使用料
	1 階	第1ホール 偕楽亭	円	4 階	401号室 402号室 403号室 404号室 405号室 音楽室	円
	2 階	第2ホール 201号室 202号室 203号室 204号室 205号室	9,200	5 階	501号室 502号室 503号室	
	3 階	301号室 茶道室 華道室 料理教室		6 階	601号室 602号室 603号室 604号室 605号室	
5 特別使用料	1 冷房料 2 暖房料				円	
6 使用物件 及 び 使用料	物件名	使用料	物件名	使用料		
	放送設備-式	2,000 円		円		
	ワイヤレスマイク-式	1,000				
7 使用料合計						円 ¥12,200

### 会館使用上のご注意

- 1 許可された収容人員、時間を超えないようにしてください。許可された時間には、準備及び後片付けに要する時間も含まれています。
- 2 使用終了後は施設及び附属設備を使用前の状態に戻し、係員の点検を受けてください。
- 3 所定の場所以外では飲酒をしないでください。
- 4 敷地内は禁煙です。
- 5 係員に指示された場所以外に、はり紙等をしないでください。
- 6 ~~入場料を伴う催しや物品の販売及びこれに類する行為は禁止されています。~~
- 7 他の利用客に迷惑となるような行為はしないでください。
- 8 ~~使用の際は~~この許可書を提示し、係員の指示に従ってください。

駐車場の混雑が予想されます。

会館の皆さまにご理解願います。

福島市議会 真政会 presents

# 第9回 市民の皆さんとの 意見交換会

開催日時

令和3年 **4月23日** (金)  
午後2時～3時30分

半沢 正典 小松 良行  
 渡辺 敏彦 黒沢 仁  
 白川 敏明 大平 洋人  
 萩原 太郎 石山 波恵  
 二階堂 利枝

開催会場

市民会館第2ホール (福島市霞町1-52 2階)

- 1 第1部 市政の報告  
「福島市の新型コロナウイルス感染症の現状とワクチンを含む対策」
- 2 第2部 意見交換会  
「市政に関する意見・要望」  
～リラックスタイム～  
「石山波恵議員のお家でできる簡単体操」

# 領 収 書 等 添 付 用 紙

No. (48-1)

<u>領 収 証 書</u>																			
No. 660878																			
氏 名	真 政 会 様																		
福島市市民会館使用料 領 収 書 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">3-11.26</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百 万</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">拾 万</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">万</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">十</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">¥</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">40</td> </tr> </table>		3-11.26		百 万	拾 万	万	千	百	十	円					¥	1	3	0	40
3-11.26		百 万	拾 万	万	千	百	十	円											
				¥	1	3	0	40											
収 上 記 全 額 領 収 いた しま した。 福 島 市 出 納 員 福 島 市 市 民 会 館 現 金 分 任 出 納 員 福 島 市 現 金 分 任 出 納 員 関 政 昭 福 島 市 3 年 11 月 26 日																			

避難所開設の際は  
使用を中止させていただく  
場合があります。

様式第2号 (第3条関係)

## 福島市市民会館・物件・使用許可書

3年11月26日

福島市五老内町3-1

夏政令

大平 詩人

電話 535局 1111 番 内線

様  
番

使用責任者 白川 敬明

次のとおり許可します。

福島市長 木 幡 浩

1 使用日時	4年2月11日 午前 13時00分から 午後 16時30分まで					
2 行事名	祝日の意見交換会		集合予定人員	45 人		
3 行事内容	— — —					
4 使用室名 及 び 基本使用料	階数	室 名	使用料	階数	室 名	使用料
	1階	第1ホール 偕楽亭	円	4階	401号室 402号室 403号室 404号室 405号室 音楽室	円
	2階	<del>第2ホール</del> 201号室 202号室 203号室 204号室 205号室	9,200	5階	501号室 502号室 503号室	
	3階	301号室 茶道室 華道室 料理教室		6階	601号室 602号室 603号室 604号室 605号室	
5 特別使用料	① 冷房料 ② 暖房料					1,840 円
6 使用物件 及 び 使用料	物件名	使用料	物件名	使用料		
	第二ホール放送設備一式	2,000 円				
7 使用料合計						¥13,040 円

**会館使用上のご注意**

- 1 許可された収容人員、時間を超えないようにしてください。許可された時間には、準備及び後片付けに要する時間も含まれています。
- 2 使用終了後は施設及び附属設備を使用前の状態に戻し、係員の点検を受けてください。
- 3 所定の場所以外では飲酒をしないでください。
- 4 敷地内は禁煙です。
- 5 係員に指示された場所以外に、はり紙等をしないでください。
- 6 入場料を伴う催しや物品の販売及びこれに類する行為は禁止しています。
- 7 他の利用客に迷惑となるような行為はしないでください。
- 8 使用の際は必ずこの許可書を提示し、係員の指示に従ってください。

令和4年2月3日

福島市議会議長 真田 広志 様

会派名 真政会

代表者名 白川敏明

### 活動取消理由書

区分 (該当をかこむ)	調査研究・研修・広報 広聴・要請陳情活動・会議
月日	令和4年2月11日(金)
場所	福島市霞町1-52 市民会館第2ホール
活動を取り消した者の氏名	渡辺 敏彦 黒沢 仁 半沢 正典 小松 良行 大平 洋人 萩原 太郎 白川 敏明 石山 波恵 二階堂 利枝 以上9名
活動取消の理由	2月11日に真政会主催の市民との意見交換会を行うこととしていたが、新型コロナウイルス感染拡大による「まん延防止重点措置」の期間1月27日から2月20日となり、やむを得ず開催を中止することとなったため
取消料等の内訳	市民会館使用料13,040円は支払い済みですが50%のキャンセル料として6,520円差し引いた金額が、振り込まれる

避難所開設の際は  
使用を中止させていただく  
場合があります。

様式第4号 (第4条関係)

# 福島市市民会館・物件・使用変更(取消)許可書

4年2月3日

福島市五老内町3-1  
真政会  
大平 洋人

電話535局1111番内線

次のおり許可します。 福島市長 小林 浩香

行 事 名	市民との意見交換会				
行 事 内 容	～ ～ ～				
変更前の日時	4年2月11日	午前 午後	13時00分から	午前 午後	16時30分まで
変更後の日時	年 月 日	午前 午後	時 分から	午前 午後	時 分まで
申 請 理 由	新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止にする				
変 更 ・ <u>取 消 前</u>	変 更 ・ <u>取 消 後</u>		使用料差額	摘 要	
施設又は物件名	使用料	施設又は物件名	使用料		
	円		円		
※2ホール	9,200		円	△ 9,200	
暖房料	1,840		円	△ 1,840	
第二ホール放送設備一式	2,000		円	△ 2,000	
計	円	円	円	還付率 $\frac{50}{100}$	
	13,040		円	△ 13,040	
使 用 料	既納使用料	還付金額	追加金額	合計金額	
	円	円	円	円	
	¥ 13,040	¥ 6,520	¥ 0	¥ 16,520	



年月日	お客さまメモ	お支払金額	お預り金額	差引残高	端末店番号
1	*****	繰越			
2		*		*	
3		*		*	
4		*		*	
5				*	
6		*		*	
7				*	
8				*	
9				*	
10	04.02.28	三井住友カード	*6,520	*	
11				*	
12		*		*	

13				*	
14				*	
15				*	
16				*	
17				*	
18				*	
19				*	
20				*	
21				*	
22				*	
23				*	
24				*	

記号説明  
 CD.....現金自動支払機ご利用によるお支払い。  
 AD.....現金自動預金支払機ご利用によるお預け入れ。  
 ACS.....「全国カードサービス」ご利用によるお支払い。  
 MICS.....「全国キャッシュサービス」ご利用によるお支払い。  
 セブン銀行カードローンATMご利用によるお支払いお預け入れ。  
 エウチヨ.....孫徳崎ATMご利用によるお支払いお預け入れ。  
 EネットATM.....EネットATMご利用によるお支払いお預け入れ。  
 ローソンATM.....ローソンATMご利用によるお支払いお預け入れ。

44.19

(差引残高を新通帳へ繰越しました。)  
 なお、現金自動預金支払機をご利用の場合は、最終りの本支店窓口で新通帳をお作りいただきますので、お申し出ください。

# 現金出納簿

支出科目( 資料購入費 )

(No. 1 )

年 月 日	番号	支出金額(円)	累計額(円)	支 出 内 容
3 4 16	3	12,540	12,540	ガバナンス2021年4月号～2022年3月号 (株式会社ぎょうせい)
4 16	4	60,000	72,540	ディファイル購読料2021年4月号～2022年3月号 (イマジン出版株式会社)
計		72,540	72,540	





領 収 書 等 添 付 用 紙

No. ( 4-1 )

振替払込請求書兼受領証

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

口座記号番号	※ [Redacted]				※ 通常払込 料金加入 者負担	
	※ [Redacted]					
加入者名	※ イマジン出版株式会社					
金額	千	百	十	万	千	百 十 円
※			¥	6	0	0 0 0
ご依頼人	※ 福島県福島市五老内町3-1 福島市議会 真政会 様					
料 金	日 附 印 03-04-16 福島花園町 郵便局					
備 考	(82385 ) N94220014					

この受領証は、大切に保管してください。

紙 用 付 添 等 書 収 領

No. 38894

請 求 書

2021年03月05日

頁 1

福島市議会 真政会様

下記の通り御請求申し上げます。

15315

¥60,000

出版株式会社  
代表取締役 桑岡幸三  
〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8  
TEL 03-3927-2520  
FAX 03-3927-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合 計 金 額
1	D-file 2021年4月発行号(3月号) 上・下	2	2,475	4,950
2	D-file 2021年5月発行号(4月号) 上・下	2	2,475	4,950
3	D-file 2021年6月発行号(5月号) 上・下	2	2,475	4,950
4	D-file 2021年7月発行号(6月号) 上・下	2	2,475	4,950
5	D-file 2021年8月発行号(7月号) 上・下	2	2,475	4,950
6	D-file 2021年9月発行号(8月号) 合本	1	3,080	3,080
7	D-file 2021年10月発行号(9月号) 上・下	2	2,475	4,950
8	D-file 2021年11月発行号(10月号) 上・下	2	2,475	4,950
9	D-file 2021年12月発行号(11月号) 上・下	2	2,475	4,950
10	D-file 2022年1月発行号(12月号) 上・下	2	2,475	4,950
11	D-file 2022年2月発行号(1月号) 合本	1	3,080	3,080
12	D-file 2022年3月発行号(2月号) 上・下	2	2,475	4,950
13	Beacon Vol.86(夏号)Vol.87(秋号)Vol.88(冬号)Vol.89(春号)	4	1,100	4,400
14	年間購読割引			-60
15				
摘要		合計	26	60,000

振込口座